

です。そういう意味では年に数多くある、256地区の集会に足を運ぶ事により多くの方々と話し合えるよいチャンスではないでしょうか。又、機会がありましたら参加したいと考えております。9月3日の東部IGFの分科会にてインタークトについて説明がありました。私、その後の例会日に欠席し、報告しておりませんので、少々報告させていただきます。インタークトは全国に計30地区あり、256地区では新潟県が1番多いとの事。又、活動も活発にされているとの事です。世界では85ヶ国にあり、57,617クラブあり、127,000人が加入し、そのうち日本には401クラブ12,000人が活動しています。日本と海外との交流も年1回程あり、今年は韓国に50名で交流を行ないました。このようなときスポンサーのロータリーCが資金の援助を行なっている。又、高校内に新規のインタークトCを設立する際には諸々の手伝い、資金援助をお願いしたい、地域団体への寄附もさることながら、奉仕と国際的視野から、青少年の指導と育成に頑張っている学生諸君への資金援助をお願いしたいそうです。新潟県内には8校あり、敬和学園、東京学館、新潟明訓、新発田商業、長岡大手、長岡高専、関根学園、上越高校です。例会日は各高校により違うそうですが、放課後の1時間を使い、ロータリーCのメーキャップも可能ですので、機会がありましたら出席して下さい。以上ライラ研修、IGF参加の報告といたします。

誕生日	10月1日 平松利朗君	10月1日 外山真智代様
	10月5日 斎藤 正君	10月16日 石丸ノリ子様
	10月14日 山口龍二君	10月30日 本間絹枝 様
	10月16日 笹原勝治君	
	10月19日 佐藤啓策君	
	10月25日 早川滝雄君	
	10月30日 内藤 修君	
結婚記念日	10月1日 山崎 熊君	10月5日 斎藤 正君
	10月10日 大野新吉君	10月10日 佐藤啓策君
	10月15日 平松利朗君	10月16日 小林 満君
	10月21日 原 茂之君	10月22日 高橋彰雄君
	10月26日 角田宏衛君	

9月26日例会： 第2回会員卓話「友情」江口 悟君

10月3日例会： 職業奉仕委員会より「最近の求人、就職事情について」

三条職業安定所所長 長沼 宏殿



三条北ロータリークラブ週報

ENJOY ROTARY! ロータリーを楽しもう!

国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー 第256地区ガバナー 吉野一郎

例会日
1989. 9 . 19
累計 No 140
当年 No 11

会長／平松利朗

例会日／火曜日 PM12:30~1:30

幹事／稻田憲治

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

SAA／笹原勝治

事務局／三条市西四日町3-15-34

ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行 事： 青少年奉仕委員会 卓話「ライラ研修セミナーに参加して」淵岡 茂君

出 席： 本日の出席 48名中30名

先週の出席率 48名中39名 81.25%

先週のメーキアップ： 9月5日 フランクフルト・アルテオペラ（ドイツ）RCへ 外山晴一君

9月11日 ケルン（ドイツ）RCへ 外山晴一君

9月13日 三条RCへ 芦田義重君

9月17日 新潟西部IGFへ 梨本清一君

9月18日 三条南RCへ 小林 満君 中條耕二君 江口 悟君

斎藤 正君 鈴木英友君

ビジター： 三条RCより 藤田紘一君 渡辺勝利君 石橋育於君

三条南RCより 田中康雄君 西村吾一君 三原徹夫君

会長挨拶： 平松利朗

会長をお受けし、鐘を叩きはじめてから2ヶ月半経ちます。会長職を決してうまくこなしているとは思えませんが、会員の皆さんの貴重な「会費」と「時間」をお預かりしている訳でありますので、それなりの責任は肌に感じております。クラブ運営が「一年間つまらなかった」では申し訳ない訳で、いかにしたら効率良く、楽しいクラブになるか心掛けております。そこで、9月14日夕方より「委員長連絡会議」を行いました。6月の炉端会議以来、各委員長さんから、いろいろの仕事、行事を考えもらっている訳ですが、この辺で、任期中に「これだけはやろう！」ということを互いに再確認して頂く機会と致しました。委員長間の行事の調整、日程の調整等について活発に意見を出し合って頂き、総合的にならず「メリハリ」を付けるにはどうしたら良いか、各委員長さんより熱心にご討議をいただきました。会員の皆さんには、一生懸命にやっていらっしゃる委員長さんによろしくご協力くださいと改めてお願い申し上げる次第です。

幹事報告： 稲田幹事 ◇地区ガバナー・地区米山委員長より10月の米山月間には地区内でエキスパートとして活躍中の地区役員の卓話を是非ご利用頂きたいそうです。

◇三条・三条南RCより週報及び現況報告書を頂戴しました。

◇燕RC例会変更

9月21(木)ガバナー公式訪問

9月28日(木)夜の親睦例会

ニコニコボックス：

三原徹夫君 (三条南クラブ)ひさ方ぶりのマークアップです。宜しくお願ひします。

梨本清一君 西部IGFで十日町に行って参りました。藤田説量PGが講演されてました。

佐藤啓策君 香港、マカオへ行って来ました。香港のビルの林立ぶりと、百万ドルの夜景の美しさは私の想像を超えていました。

笹原勝治君 雨よやめ。

加藤実君 2週連続、欠席をお詫びして。

落合益夫君 ボックスに協力して。

村山誠一君

白崎哲男君 ……何月分です。

外山晴一君 ヨーロッパより無事帰って来ました。

粉川昭蔵君 私共のこんにゃく組合では、明後日より11月30日迄、こんにゃく祭を行ないます
が、コンニャクを食べてスリムになって、テレビや自転車を当てて下さい。

河井増雄君 ニコニコボックスに一生懸命の山崎さんに協力して。

山崎勲君 ボックスの御協力に感謝して。

ロータリー財団：

堀川正幸君 となりに座ったので、芦田くんに協力して。

今井克義君 芦田くんの隣りに座ったばかりに、財団へ寄贈です。

坂内康男君 17日、長野県秋山郷にて川原で露天風呂を作り、天気も良し、楽しんできました。

芦田義重君 堀川君と今井君の間に座りました。次回も私の隣りに座った人は御協力下さい!!

卓　　話： 「ライラ研修セミナーに参加して」淵岡　茂君

この度、8/19、20のライラ研修にはじめて参加いたしました。10時に赤城国立青年の家に到着し、各自受付を済ませ、地区の代表幹事挨拶の後、吉野ガバナーの挨拶がありました。研修生に対してロータリーCの説明があり、このライラ研修の目的を話されました。ガバナー公式訪問での話もさることながら、とにかく話をされながらロータリーを楽しんでいられる様です。北ロータリーにも多くの雄弁家がいられます、私は常日頃の話下手ですので、今朝の食事、ロイヤルHのおい



しい昼食ものどを通らず、具合が良くありません。このような日が1週間も続くと、体重も減り体にもよいのでしょうか、以前にも自己紹介の時に歌でも1曲歌って失礼したいと申しましたが、今日もそうしたい心境です。ロータリーを楽しもうどころか、苦しみのロータリーです。それでは、今回のライラ研修の報告をさせていただきます。吉野ガバナーの挨拶のあと、昼食をとり、休けい後、分科会にわかれ夕食まで行なわれました。分科会は6グループに分けられ、第1グループ「国際化への対応」、第2「若者はおとしよりに何をしてやれるか」、第3「話し方、聞き方」、第4「若者と町」、第5「留学生の見た日本」、第6「ベターハーフ（理想の夫婦像とは）」以上のグループに分かれ、夕方5:30まで積極的な討論会が行なわれたようです。私も初めての参加でライラ研修とは基本的には何をするのかわからず参加しましたが、フォーラムリーダーの話や、パンフレットを見て少々理解出来ました。Rotary—Youth—Leadership—Award、の頭文字をR・Y・L・Aとしてライラ。略としては、青少年指導者養成プログラムという事です。そして、今回のライラ研修のテーマは「すばらしき仲間」と題して、人々と出会ってこのプログラムを通じて仲間意識を盛り上げ、やる気を出していただこうという計画でした。先日の東部IGFの分科会でライラ研修の参加状況が報告されていましたが、案内を出して登録しないクラブが、新潟県が、3クラブ、群馬県が2クラブ、解答なしが、新潟県が9クラブ、群馬県が4クラブ以上合わせて18クラブが参加されないということで、ライラの内容的、時期的に問題があるのではないかという話も出ておりました。各分科会の討議内容を少々報告しますと、第1グループ「国際化への対応」…政治、経済、産業、文化のつながりが多様化している中、もっとそれぞれの立場で関心を持ち興味を示し理解が必要。第2グループ「若者はおとしよりに何をしてやれるか」…1人暮らしのおとしよりが多い中、又、核家族の傾向が進む中で、少しでも高令者の気持ちをくみとり、生活環境作りに手を差しのべたい。第3グループ「話し方、聞き方」…時代の進歩が早まる一方、人との接触がなくても最近の事件にも見られるように、コンピューター、ビデオ等の広がりにより人と話さなくてもいいし、相手の気持ちを考えなくてもよい時になりつつある。こういう時こそお互いのコミュニケーションを計る努力が必要である。第4グループ「若者と町」…都会に対するあこがれ、落ち着きのあるふるさと、自分のふるさとを大切にしていくべき時代もある。第5グループ「留学生からみた日本」…日本は「経済大国で豊かと思っていたが、友人の学生を見ているとポケットの中にはマネーがない、礼儀もよくないし、人とのつきあいが下手で隣に誰が住んでいるかもわからない。自己中心的である」。第6グループ「ベターハーフ（よりよき夫婦像）」…理想の夫婦像（1.自分のないものを持っている人、2.20年経って結婚してよかったと思える人、3.お互いがいつまでも恋人同志のようでいられる人、4.相手が空気みたいになれば最高、5.命をあげてもよい人…etc…）今回はロータリー研修生総勢283名の参加、熱心に他クラブの青少年奉仕の活動やローターアクト、インタークトの活動について意見交換もされていたよう